

建設課からのお知らせ

1. 住宅の耐震化に対する支援制度を拡充しました

山都町では平成 29 年度より住宅の耐震化に対する補助制度を実施しておりますが、耐震設計と施工の同時申請可能な制度を追加すると共に、補助額の上限を拡充します。(下記NEW部分：30年8月1日受付分より)

建替え(被災有・被災無し)も条件によっては対象となります。詳しくは末尾担当課にお問い合わせください。

山都町戸建て木造住宅耐震改修費等補助金 制度一覧

山都町では、今後の大地震に備え、住民の皆様が安心して住み続けられる住まいの確保を図るため、戸建て木造住宅の耐震改修設計、耐震改修費用等の補助制度を設けています。

耐震改修	建 替 え
耐震改修設計 補助率 2/3以内 補助金の額 最大20万円	建 替 え 工 事 補助率 2/3以内 補助金の額 最大60万円
耐震改修工事 補助率 1/2以内 補助金の額 最大60万円	NEW 建替え設計+建替え工事 補助率 4/5以内 補助金の額 最大100万円
NEW 耐震改修設計+耐震改修工事 補助率 4/5以内 補助金の額 最大100万円	耐震シェルター 補助率 1/2以内 補助金の額 最大20万円

※耐震シェルター：地震で住宅が倒壊しても居室や避難スペースを守る構造

補助の主な条件

共通条件

- ・戸建て木造
- ・在来軸組構法、枠組壁工法(ツーバイフォー工法)又は伝統的構法
- ・階数3以下
- ・昭和56年5月31日以前に着工 又は 熊本地震により罹災
- ・現に所有者が居住

+

各事業別の条件
(上記共通条件に加え、各事業、新耐震・旧耐震×1の別に次の条件があります。)

耐震改修設計	耐震改修工事	建替え工事	耐震シェルター工事 新耐震×1 旧耐震×1
共通条件のみ	耐震診断の結果、倒壊の可能性あり	耐震診断の結果、倒壊の可能性あり + 被災者生活再建支援金の支給対象ではないもの	耐震診断の結果、倒壊の可能性あり 又は 大規模半壊以上の罹災
			共通条件のみ

※1 新耐震：新耐震基準の場合昭和56年6月1日以降に着工したもの
 旧耐震：旧耐震基準の場合昭和56年5月31日以前に着工したもの
 ※ 耐震診断を受けられた場合で、耐震性ありの診断結果が出ている場合は、いずれも対象外です。

2. ブロック塀等の安全性を確認しましょう

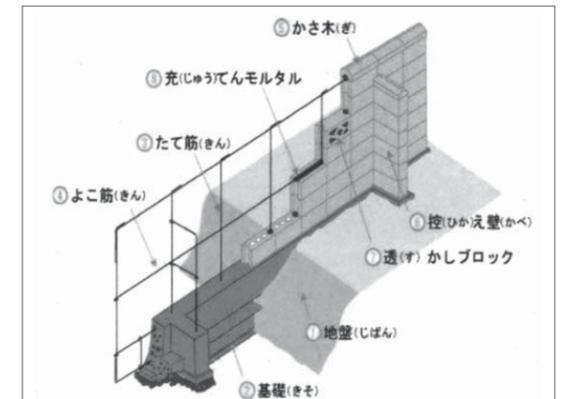
平成 28 年熊本地震において多数のブロック塀等の倒壊被害が発生しました。また、平成 30 年 6 月 18 日に発生した大阪府北部を震源とする地震においてもブロック塀の倒壊被害が発生しました。

ブロック塀の所有者等の皆様におかれましては、安全確認をお願いいたします。(下記表参照) 危険性が確認された場合(点検結果で不適合が1点でもある場合)には、付近通行者に速やかに注意表示をしていただくとともに、安全なものに改修するか、撤去をお願いします。

■コンクリートブロック塀の点検表

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1	高さ 2.2m以下(組石造の塀=1.2m以下)	はい	いいえ
2	壁の厚さ 高さ2mを超える塀で15cm以上 高さ2m以下の塀で10cm以上	はい	いいえ
		はい	いいえ
3	鉄筋 壁頂、基礎には横に、壁の端部及び隅角部には縦に、それぞれ径9mm以上の鉄筋が入っている 壁内に径9mm以上の鉄筋が縦横80cm以内に入っている	はい	いいえ
		はい	いいえ
4	控え壁 3.4m以内ごとに、鉄筋が入った控え壁が塀の高さの1/5以上突出してある	はい	いいえ
5	基礎 丈が35cm以上で根入れ深さが30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある	はい	いいえ
6	傾き、ひび割れ 全体的に傾いていない、又は1mm以上のひび割れがない	はい	いいえ
7	ぐらつき 人の力でぐらつかない	はい	いいえ
8	その他 塀が土止め壁を兼ねていない、又は玉石積み擁壁等の上でない	はい	いいえ

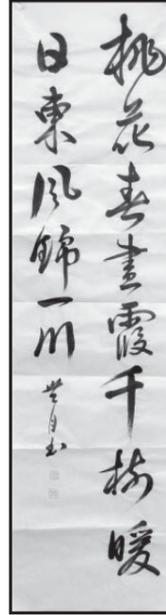
■チェックポイント図



このページに関するご相談・問合せ先 建設課 ☎ 72-1145

書道

和光教室書道部



八田 豊久さん(入佐) 作

季節のうた

馬見原醉山会

つつがなきひと日なりけり冷奴 畑野フミヨ
 梅雨明けや草とのいくさ始めねば 塩井 孝敏
 まだぬき犬のなきがら梅雨寒し 渡辺 勝子
やまなみの会「山脈」
 あぢさゝの乙女の色のはなやかに 今村 芳子
 胡瓜売る人も老いたり我も老い 天崎 信恵
 石竹や逞しき根に護られて 橋本 恵子
 竹の子の季節となりてあちこちに匂の香りの甘きにおいが 井上 紀子
 正座して朝日を拝む雨蛙身は鮮やかな新緑の色 古閑比奈子
 執念で四ツ葉のクローバー採れた時心から叫ぶ「幸せ来る」と 山下 弘子

通潤句会
 生業でありし八十路の田草取 田中かつ美
 花合歡や無人駅舎の錆びし屋根 菊池 幸子
 減反田とり戻したり青田波 中村 暢子
清和短歌会
 歳尽きて明日無き身知りおれどとせとせとまへり求む 平川 竜
 クラス会七生まれ八人と寂しくもあり足腰の話 渡辺 辰男
 夜半から雨音強く水口の水の奔りと水嵩想う 兼瀬 哲治

山都町の人口

(平成 30 年 7 月 31 日現在)

男	7,297人 (△15)
女	7,845人 (△ 6)
計	15,142人 (△21)
世帯	6,554戸 (1)

※ () は前月比
 ※最高齢は 108 歳 [女性 1 人]
 ※平成 30 年 7 月の出生者数 4 人
 ※平成 30 年 7 月の死亡者数 24 人

編集後記

先日の夜、蝉の鳴き声が聞こえてきました。山都町で夜に蝉の声を聞くのはとても違和感があり驚きました。連日うだるような暑さが続いているのですが、予測不能な動きをした台風が過ぎたあたりから、夜の温度が例年の涼しさになり少し安心しました。

表紙デザインをリニューアルしてみましたがいかがでしょうか? 「広報やまと」をより良くしていきたい思いと技術が伴っておらず毎月これでいいのか? と悩みながら発行しています。「広報やまと」に対するご意見・ご感想等お聞かせいただければと思います。

来月9月号から山都町の未来を担うお子さんの写真を紹介するコーナーをスタートします! まだまだ応募が少ない状況ですので、皆さまからのご応募お待ちしております!!

(坂本)

山の都地域しごとセンター通信 vol.11

7月20日に「第4回移住者交流会」が開催されました。今回はルポから場所を変え、緑川地区の「青葉の瀬」にてバーベキューを行いました。夕日が沈む中集まった参加者には差入をする方や、貴重な機会ということで自慢の手料理を振舞う方もあり、皆さんからも大好評でした。

初めての方を含む20名以上の参加がありましたが、交流会が始まると皆さん思い思いの話題で盛り上がり、気がつけば終了予定時刻となっていました。町内移住者同士の結びつきの強さを改めて感じた機会となりました。

